

# せんだい時遊マップ 改良作業報告書

～せんだい時遊マップの調査および登録～

【期 間】2006年9月8日～2006年10月5日

【作業者】コーディネーター：みやぎマルチメディア・マジック 木村一也  
職業訓練実習生：福田由美子、丸山恵介、芳門純子、遠藤美紗、  
高垣光、齊藤麻紀

時遊マップの調査作業は、みやぎマルチメディア・マジック メディアアシストのプロデューサー（コーディネート）によって、せんだいメディアテークのスタジオと機材、図書館の資料を活用して、市民との協働によって計画的に行われている無償の業務です。

## ■内容と期間

【1】せんだい時遊マップの登録作業（2006年9月11日から2006年9月30日まで）

せんだい時遊マップの登録作業  
写真総数 : 2659 件  
登録および変更件数 : 2119 件

【2】報告書作成（2006年10月2日から10月5日まで）

2006年10月2日～10月5日の期間に、各自が今回調査、修正、登録した内容をもとにエクセル・ワードを駆使し、報告書の作成を行った。

---

## ■ 実習した内容の詳細

### 【せんだい時遊マップの登録作業】

#### <<主旨>>

せんだいメディアテークホームページに仙台市内の戦前戦後の町並みおよび、人々の様子を写真で残し市民が自由に閲覧できるデジタルアーカイブがある。

写真は主に、「戦災復興記念館収蔵」、「街のアルバム制作委員会 2006」、および古今の仙台の写真を撮り保存されていた一般の有志の方々より提供されたもので、時代や場所や情報（コメント）などが記載されている。

今回の実習では、今まで加わっていなかった項目の追加と不明点の調査、すでに登録済みの中での修正を行った。

#### <<実際の登録内容>>

(A) 西暦への変更：

西暦での検索ができるように 2659 件の西暦への変更入力。

(B) 時代の分類を追加：

時代・年代からの検索ができるように、明治時代～平成時代などを撮影された年月日から分類し新規で登録。

また、時代時期の設定を行い（昭和初期や中期等の線引きを行う）、

(C) 写真内から年日の修正が必要なものは調査の上、訂正。

(D) 住所の追加と修正：

未入力のもの調査入力および、区までの表示のものを可能な限り詳細な住所で特定を行う。

(E) コメントの追加：

ホームページ閲覧者が写真とともに詳しく情報を確認できるように、写真に写りこんでいるものの説明や設立時期など可能な限り投入。

### <<実際の調査方法>>

- ・ インターネットでの情報収集
- ・ 写真の画像より建物や道路、町並みなどから、昔の仙台の地図（戦前の地図）と昭和30～40年代の住宅地図（ゼンリン）で写真内のエリアの特定。
- ・ 図書館の本（仙台の古い町並みの呼び名や、市電の本や仙台市内の歴史の本、古新聞から）設立時期などから特定。
- ・ 庄子平弥様やメディアボランティア仙台の皆様、とくに鈴木孝一様から当時の仙台の町並みや、歴史、写真からわかる部分を指導戴く。
- ・ 現存している建物の年代や建替え時期などは、建物の所有者に電話で確認。

参考資料	『ゼンリン住宅地図』
	『仙台市電その年 50 年』 仙台市交通局
	『仙台駅百年史』 JR 東日本仙台駅
	『仙台市交通事業五十年史』 仙台市交通局
	『仙台の由緒ある町名・通り名を訪ねて』 仙台なつかしクラブ
	『佐々木光男伝』 鈴木 實

調査に際して、表記の統一を行った。以下表記内容。

変更前	変更後
昭和 30 年代	1955～1964 年 (昭和 30 年代)
昭和 30 年代～40 年代	1955～1974 年 (昭和 30 年代～40 年代)
昭和 30 年代前半	1955～1960 年 (昭和 30 年代前半)
昭和 30 年代後半	1960～1965 年 (昭和 30 年代後半)
明治初期	1868～1880 年 (明治初期)
明治中期	1881～1900 年 (明治中期)
明治後期	1900～1912 年 (明治末期)
大正初期	1910～1915 年 (大正初期)
大正中期	1915～1920 年 (大正中期)
大正後期	1919～1926 年 (大正末期)
昭和初期	1925～1945 年 (昭和初期)
昭和中期	1945～1965 年 (昭和中期)
昭和後期	1965～1988 年 (昭和末期)
昭和 30 年頃	1956 年頃
昭和 20 年以降	1945～1955 年 (昭和 20 年以降) ※1
昭和 20 年以前	1920～1940 年 (昭和 20 年以前) ※2
明治 (または明治時代)	1868～1912 年 (明治時代)
大正 (または大正時代)	1910～1925 年 (大正時代)
平成	1995～2000 年
大正～昭和	1912～1945 年 (大正～昭和)
大正後期～昭和初期	1910～1930 年 (大正後期～昭和初期)
明治～大正初期	1870～1920 年 (明治～大正初期)
明治後期～大正初期	1900～1920 年 (明治後期～大正初期)
明治前期	1868～1900 年 (明治前期)
明治後期	1900～1912 年 (明治後期)
戦前 (戦災前)	?～1945 年 (戦前)
戦後	1945 年～? (戦後)

※1 「以降」と表記してあるやつは+30年の間をとる。(ただし、シロクロ写真に関しては最大1980年まで。)

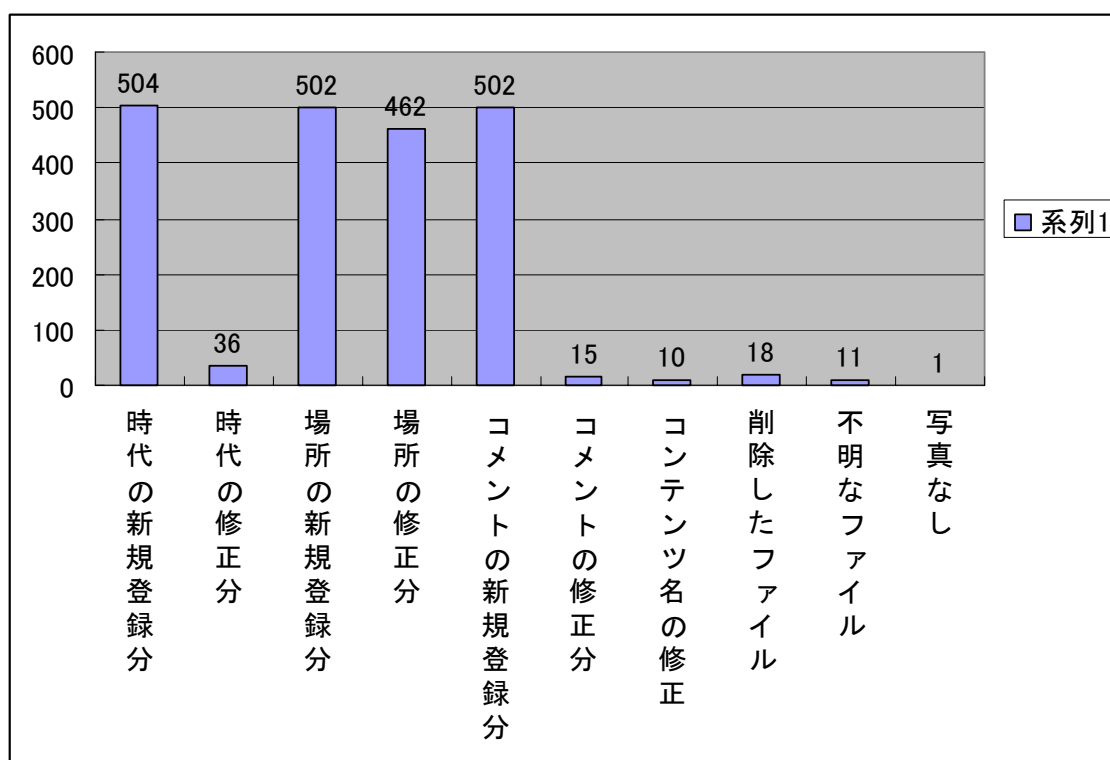
※2 「以前」と表記してあるやつは-20年の間をとる。

## 【せんだい時遊マップ登録内容詳細】

全体数 →2659 件

今回変更／登録した内容 →2061 箇所

今回変更や新規で登録した内容の内訳を表示。



入力不要分 ※	598 件
全体数	2659 件

※入力不要分（すでに入力されていて、特に修正や加筆の不要なもの）

---

## 【考察】

今回の実習では、ホームページ上に表示されている内容に加えて、西暦での検索と、時代ごとでの検索が行えるようにすべてのファイルに、西暦の投入と時代の設定を行った。西暦に直す上でも、元データの時代表記では、「昭和初期」、「昭和中期」、「昭和末期」といったおおよその時代表現だけのものが多数あり、そのままでは西暦に直せないのが、30年ごとでの区切りや、戦前戦後など時代が大きく変動した時期を境界として区分けした。

写真によっては場所の特定が困難なものや、撮影時期が不明瞭なものもあり、それらについては、写りこんでいる建物が過去のどの時期にあったかを書籍やインターネットなどで調査して、おおまかな時代設定および撮影場所の特定へ繋げた。ただ、建物や人物が写らない自然写真などは特定が困難であった。また、実習中のため外部へ出歩くことができないので、実際の撮影現場にいけば、早く確認できた部分も、資料からの推測に頼らざるを得ない状況だった。

全体的には、古い写真は大抵戦災復興記念館収蔵で貯蔵されていたため、古いとはいえある程度の確かな情報や、写真入手時に得た情報などが入っていた。最近の写真でも街角の一角だけだとなかなか情報の収集ができないものが多かった。写真の一部で一切情報が入力されていなかったものがあった。そのため、「時代」と「場所」と「コメント」の新規登録数が、500件前後と同数になっている。場所の修正分が多いのは、仙台市〇〇区の表示までのものが多く、今回はそれ以上に詳しい住所の特定をすることに決定した為、数字的には大きくなったと思われた。私見としては、調査や判断に力不足の部分などもあったが、インターネット上での公開ということで責任を感じるやりがいのある仕事だった。今後とも仙台市の有益な歴史資料として、保存されていくことを願う。